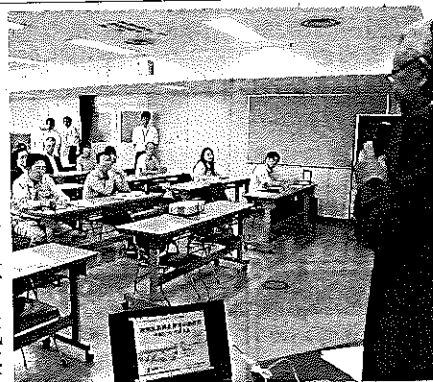


### 薬物乱用防止へ 薬剤師に講座

磐田

県はこのほど、児童生徒の薬物乱用防止に取り組み薬剤師らを対象にした薬学講座を磐田市の県中遠総合庁舎で開いた。県内の薬剤師や民間団体関係者ら約50人が参加し、大麻など違法薬物の危険性を学んだ。



講師を務めた日本くすり教育研究所代表理事の加藤哲太さんは、若年層を中心に大麻の乱用が広がっている現状の深刻さについて説明した。10〜20代の大麻事犯の摘発数が増加

大麻の危険性や学校現場での効果的な指導法を学ぶ参加者＝磐田市の県中遠総合庁舎

している理由として、「覚醒剤や危険ドラッグ

グに比べて乱用の影響が目に見えにくく、抵抗感が少ないのでは」と述べた。

記憶力の低下や幻覚作用など、大麻が脳や神経系に与える悪影響も解説し、児童生徒には薬物を使用してしまつた受刑者のエピソードを紹介するなどして、大麻の危険性、違法性を強く訴えていくことが大切」と提案した。